

令和4年度第3回木更津市総合教育会議 次第

日時：令和5年2月3日（金）

午後1時から

場所：Zoom会議

1 開 会

2 議 事

- (1) 木更津市第3次教育大綱について
- (2) その他

3 閉 会

木更津市第3次教育大綱

令和5年〇月〇日

1 趣旨

平成27年4月から施行された地方教育行政の組織及び運営に関する法律では、市長と教育委員会から構成する総合教育会議を設置することが義務付けられました。

また、同会議において、地域の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱を定めるものとされ、本市では平成27年11月に木更津市教育大綱を、令和元年4月に木更津市第2次教育大綱を策定し、市長と教育委員会が連携してそれぞれの施策を進めてきました。

この間、高度デジタル社会やSDGs達成への対応、また「新しい生活様式」を踏まえた学校教育の継続が求められるなど、教育を取り巻く環境は大きく変化しています。

こうした状況を考慮しつつ、市長と教育委員会が協議、調整のうえ、新たな教育大綱を定めるものです。

2 大綱の位置づけ

市長は、「木更津市総合計画第3次基本計画」を、教育委員会は、教育振興の基本計画である「第3期木更津市教育振興基本計画」を所管し、施策を推進しています。

この教育大綱は、市長が、特に重点的に教育委員会と連携して進めるべき事項について、総合教育会議における協議を経て定めたものです。

3 計画期間 令和5年4月から令和9年3月まで

4 基本目標

「将来につなぐ、地域をつなぐひとづくり」

本市は、子育て支援や教育環境の充実により、将来を担う子どもたちを育むとともに、自分の住むまちをより良いものにしていくとす地域の人たちを支えていきます。

5 基本方針

- ①安心して子どもを産み育てられるまちを目指します。
- ②子どもから高齢者まで自分の居場所を見つけられるまちを目指します。
- ③多様性を認め合い、尊重できるまちを目指します。

6 基本施策

- ①安心して子どもを産み育てられるまちを目指します。
 - (1) 子どもの居場所・教育施設の環境整備
 - (2) 給食米100%オーガニック化・地産地消を取り入れた学校給食の提供
- ②子どもから高齢者まで自分の居場所を見つけられるまちを目指します。
 - (1) 特色ある教育カリキュラムの推進
 - (2) スポーツを通じた児童・生徒の健康増進
 - (3) 継続的な学びを支える公民館の充実
 - (4) 文化芸術拠点施設の整備推進と文化財の価値や魅力の創造
- ③多様性を認め合い、尊重できるまちを目指します。
 - (1) いじめ、暴力、虐待、差別のない共生社会の実現

木更津市第3次教育大綱施策カードについて

1 今後の取組について

木更津市第3次教育大綱の基本目標「将来につなぐ、地域をつなぐひとづくり」を現実のものとする基本方針（大まかな方向性）を「①安心して子どもを産み育てられるまちを目指します。」「②子どもから高齢者まで自分の居場所を見つけられるまちを目指します。」「③多様性を認め合い、尊重できるまちを目指します。」とした。

さらに、この3つの基本方針それぞれを現実のものとするため、6つの基本施策（具体的な方策）を定めた。今後は、各基本施策を達成するための取組みについて、「木更津市第3次教育大綱施策カード」（→別紙）を作成し、年度ごとの内容や達成状況等を総合教育会議において報告し、公表する。

2 教育大綱に掲げる基本目標を達成するために必要な取組（例）

①安心して子どもを産み育てられるまちを目指します。

（1）子どもの居場所・教育施設的环境整備の取組事例…

- ア. 放課後子ども教室、放課後児童クラブの充実
- イ. 学校長寿命化計画による計画的な施設の改修
- ウ. 特別教室などの空調整備
- エ. 既存施設利用による子育ての総合拠点「こども館」の整備

（2）給食米100%オーガニック化・地産地消を取り入れた学校給食の提供の取組事例…

- ア. 地元産の有機栽培米の提供の継続、促進
- イ. 地場産物を取り入れた給食の提供
- ウ. 地産地消の推進に貢献できる新しい給食施設の整備検討

②子どもから高齢者まで自分の居場所を見つけられるまちを目指します。

（1）特色ある教育カリキュラムの推進の取組事例…

- ア. 公民連携によるプログラミング教育の充実
- イ. 小規模特認校に通学する児童生徒の増加への取組

（2）スポーツを通じた児童・生徒の健康増進の取組事例…

- ア. 江川総合運動場の児童生徒による利用促進
- イ. 子どもがスポーツに触れる機会の提供
- ウ. 中学部活動の地域移行の検討

（3）継続的な学びを支える公民館の充実の取組事例…

- ア. 公民館長寿命化計画の策定及び老朽化対策の推進
- イ. 公民館の自習スペースやフリースペースづくりの推進
- (4) 文化芸術拠点施設の整備推進と文化財の価値や魅力の創造の取組事例…
 - ア. 文化芸術活動の拠点施設の整備促進及び中央公民館並びに図書館の複合化
 - イ. 金鈴塚古墳出土品国宝化を目指した市民意識高揚への取組

③多様性を認め合い、尊重できるまちを目指します。

- (1) いじめ、暴力、虐待、差別のない共生社会の実現
 - ア. 友好都市の小中学校との交流による国際理解教育の推進
 - イ. いじめをなくす、起こさない取組の推進

木更津市第3次教育大綱施策カード(記載例)

1 基本方針	①安心して子どもを産み育てられるまちを目指します。		主担当課	
2 基本施策	(1) 子どもの居場所・教育施設の環境整備		生涯学習課	
3 実施内容	ア. 放課後子ども教室、放課後児童クラブの充実		関係課	
			子育て支援課・こども保育課・教育総務課・学校教育課	
4 現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童クラブでは入所できない児童が発生しつつある。 ・国は、児童に安全・安心な活動場所を提供できるよう、学校の余裕教室や特別教室、学校敷地内の専用施設等の利用を促進するよう求めているが、本市の放課後児童クラブの多くは学校敷地外で開設されていることや、学校の余裕教室不足等による学校施設の活用が進まないこと等により、両事業の一体的な実施が難しい状況にある。 			
5 課題解決に向けた方向性・活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・本市の放課後児童クラブは民設民営を推進しているため、引き続き運営費補助などを行い、事業を推進していく。 ・学校施設の活用については、健康こども部と教育委員会が協議し、活用を促進していく。 			
6 指標①	名称	年度	目標値	結果
			(各年度末時点)	
	放課後児童クラブ設置数	R5	51	
		R6	52	
		R7	53	
R8		54		
6 指標②	名称	年度	目標値	結果
			(各年度末時点)	
	放課後子ども教室数	R5	8	
		R6	9	
		R7	10	
R8		11		
7 令和5年度の活動予定	<p>放課後児童の運営を木更津市放課後子ども教室運営委員会へ委託し、小学校区単位で活動を行う。 放課後子ども教室については、今年度から新規開設となる1教室へのサポートを行うとともに、未設置校への働きかけを行う。</p>			